

福島第一原子力発電所の滞留水の水位・移送、処理の状況について（12月4日18時現在）

		1号機	2号機	3号機	4号機
滞留水の水位 (12月4日16時時点)	トレンチ立坑水位	水位低下に伴い、測定できず (O.P. + 850 mm未満)	O.P. + 2,911 mm (12月4日7時から10 mm下降)	O.P. + 2,872 mm (12月4日7時から7 mm上昇)	—
	タービン建屋水位	O.P. + 2,785 mm (12月4日7時から3 mm下降)	O.P. + 2,940 mm (12月4日7時から6 mm下降)	O.P. + 2,903 mm (12月4日7時から7 mm上昇)	O.P. + 2,848 mm (12月4日7時から5 mm上昇)
	原子炉建屋水位	O.P. + 3,885 mm (12月4日7時から9 mm下降)	O.P. + 3,046 mm (12月4日7時から15 mm下降)	O.P. + 2,985 mm (12月4日7時から6 mm上昇)	O.P. + 2,850 mm (12月4日7時から1 mm上昇)
	集中廃棄物処理施設 における各建屋の水位	プロセス主建屋 高温焼却炉建屋 サイトバンカ建屋	O.P. + 4,223 mm (初期値からの増加量5,440 mm, 12月4日7時から13 mm上昇) O.P. + 2,610 mm (初期値からの増加量3,336 mm, 12月4日7時から195 mm上昇) O.P. + 4,307 mm (床面からの水位511 mm, 12月4日7時から2 mm上昇)		
滞留水の移送状況		1号機	2号機	3号機	4号機
		—	2号機タービン建屋地下 →3号機タービン建屋地下 移送実施中 (12月2日9時53分～)	3号機タービン建屋地下 →集中廃棄物処理施設(高温焼 却炉建屋) 移送実施中 (11月6日9時27分～)	—
		5・6号機 —			
水処理設備の運転状況	セシウム吸着装置 : 11月6日10時12分～ 停止中 第二セシウム吸着装置(サリー) : 12月4日12時51分～ 運転中※ 淡水化装置(逆浸透膜) : 水バランスをみて断続運転 淡水化装置(蒸発濃縮) : 水バランスをみて断続運転				
その他特記事項	<p>※第二セシウム吸着装置(サリー)において、フィルタの洗浄のため、12月4日8時18分に同装置を一時停止。その後、フィルタ洗浄作業が完了したことから、同日12時24分に同装置を起動し、同日12時51分に定常流量に到達。</p> <p>* 9月7日13時33分～ 2号機タービン建屋東側に設置されているウェルポイント(バキュームによる強制的な排水設備)からの汲み上げ水を2号機タービン建屋に移送実施中。</p> <p>* 12月3日15時35分～ 2、3号機東側に設置したウェルポイント(バキュームによる強制的な揚水設備)から試験的に汲み上げた水を2号機タービン建屋に移送実施中。</p>				

・水位についてはデータとして速やかに提供させていただく観点から、参考値としてお知らせさせていただいております。